

2026 年度

# いちのみやエコスクール運動 児童の取り組み方



一宮市 環境部 廃棄物対策課 一般廃棄物グループ

## 目 次

基本的な取り組み項目	1
① 省エネルギー行動	1
◆ Plan : 取り組みの計画	1
◆ Do : 取り組みの実行・記録	2
(1) 電気・水道の使用量調査と結果の掲示	2
(2) 節電・節水パトロールの実施と結果の掲示	4
(3) 集会や校内放送などでの呼びかけ	5
(4) ポスターやステッカーなどの掲示物の作成	5
◆ Check : 取り組みの成果の評価	6
◆ Action : 取り組みの内容の改善	7
② 省資源・リサイクル行動	8
◆ Plan : 取り組みの計画	8
◆ Do : 取り組みの実行・記録	9
(1) ごみ・資源の分別チェックの実施	9
(2) ごみ・資源の計量調査と結果の掲示	10
(3) 集会や校内放送などでの呼びかけ	12
(4) ポスターやステッカーなどの掲示物の作成	12
◆ Check : 取り組みの成果の評価	13
◆ Action : 取り組みの内容の改善	14
他校の取り組み紹介	15
昨年度の代表校の実施内容（実施報告書（様式3））	20
児童向けチラシ・資料	26
地球にやさしい行動をしよう！	26
いちのみや530作戦	27
節電・節水をすることで地球にやさしいことがいっぱい	28
ごみを減らすことで地球にやさしいことがいっぱい	29
資源をリサイクルすることで地球にやさしいことがいっぱい	30
ごみの分別	31
「資源」と「ごみ」のゆくえ	32
一宮市のごみの状況を見てみましょう（ごみの量）	33
一宮市のごみの状況を見てみましょう（ごみの処理にかかるお金）	34

< 基本的な取り組み項目 >

① 省エネルギー行動

日々の学校生活の中で、電気や水道のむだづかいをなくし大切に使います。

【Plan (プラン)】

電気・水道の使い方をチェックし、地球にやさしい行動について考えましょう。  
また、どうすればむだづかいをなくすことができるか考えましょう。

<チェック表>

こ う 項	も く 目	地球に やさしい行動	どうすれば むだづかいをなくす ことができますか
(例) 使っていない教室や廊下などの 電灯がついている。		(例) 電灯を消す	(例) 放送で全校に呼びかける
1 ひつようのない時に、かんきせんが ついたままになっている。			
2 テレビなど電気製品の主電源が ついたままになっている。			
3 使っていない水道から水が出て いる。			
4 手を洗う時に、水を出し過ぎて いる。			
5 トイレを使う時に、必要以上に何 度も水を流している。			
6 歯みがきやうがいの時に、水を出 しっぱなしにしている。			

\* 空欄は自分たちで項目を作って使いましょう。

## 【Do (ドゥー)】

(1) どのくらい電気・水道を使っているか調べてみましょう。

また、全校のみなさんにわかるように結果の表を作成し、掲示しましょう。

- ◆ 学校にある電気・水道の使用量の検針メーターを見ることができますか。  
先生と相談して調べてください。
- ◆ メーターを正しく読みとるため、先生の指導を受けてから始めましょう。
- ◆ 1ヶ月間の電気・水道の使用量を調べましょう。

① 1週間の使用量は、次のようにして計算します。

(例)  $\boxed{6/8 \text{ のメーターの数字}} - \boxed{6/1 \text{ のメーターの数字}} = \boxed{1 \text{ 週間の使用量}}$

<電気>      5,840kWh      -      5,630kWh      =      210kWh

<水道>      584m<sup>3</sup>      -      563m<sup>3</sup>      =      21m<sup>3</sup>

② 1ヶ月間の使用量は、下の表のように記録して調べます。

(例)	6月	6/1	6/8	6/15	6/22	6/29	1ヶ月間では
電	メーターの数字	5,630kWh	5,840kWh	6,010kWh	6,170kWh	6,330kWh	
気	1週間の使用量		210kWh	170kWh	160kWh	160kWh	700kWh
水	メーターの数字	563m <sup>3</sup>	584m <sup>3</sup>	604m <sup>3</sup>	627m <sup>3</sup>	649m <sup>3</sup>	
道	1週間の使用量		21m <sup>3</sup>	20m <sup>3</sup>	23m <sup>3</sup>	22m <sup>3</sup>	86m <sup>3</sup>

<参考> kWh (キロワットアワー) は、電気の量の単位、  
m<sup>3</sup> (りっぽうメートル) は、水の量の単位です。

電気や水を作るにはエネルギーが必要です。

エネルギーをたくさん使えば温室効果ガスの二酸化炭素がたくさん発生します。

エネルギーを大切にして二酸化炭素の排出量を減らしましょう。

目 標  
(スローガン)

	月	/	/	/	/	/	1ヶ月間では
電	メーターの数字	kWh	kWh	kWh	kWh	kWh	
気	1週間の使用量 <sup>しょうりょう</sup>		kWh	kWh	kWh	kWh	kWh
水	メーターの数字	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	
道	1週間の使用量 <sup>しょうりょう</sup>		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>

<参考> kWh (キロワットアワー) は、電気の量<sup>りょう</sup>の単位<sup>たんい</sup>、m<sup>3</sup> (りっぽうメートル) は、水の量<sup>りょう</sup>の単位<sup>たんい</sup>です。

**【Do (ドゥー)】**

(2) 学校内の<sup>せつでん</sup>節電・<sup>せつすい</sup>節水パトロールをしましょう。

また、全校のみなさんにわかるようにチェック表を<sup>けいじ</sup>掲示しましょう。

月 電気のつけっぱなしチェック表 【消えている：○ ついている：×】

場所	日にち	<sup>ほうか</sup> 中間放課	<sup>ほうか</sup> 昼放課	<sup>そうじ</sup> 掃除の時間	
年 組	/				
トイレ	/				
<sup>ろうか</sup> 廊下	/				
	/				
	/				
	/				
○の合計					

月 水道の出しっぱなしチェック表 【出していない：○ 出ている：×】

場所	日にち	<sup>ほうか</sup> 中間放課	<sup>ほうか</sup> 昼放課	下校前	
トイレ	/				
<sup>ろうか</sup> 廊下	/				
<sup>しょうこうぐち</sup> 昇降口	/				
	/				
	/				
	/				
○の合計					

## 【Do (ドゥー)】

(3) 節電・節水について全校集会や校内放送などで呼びかけをしましょう。

◆ 先生と相談して、いつ・どの場面で・だれが呼びかけをするか決めましょう。

いつ	どの場面で	だれが
(例) 5月・11月	(例) 全校集会	(例) 4年生全員
(例) 給食の時間	(例) 校内放送	(例) エコ委員2人

◆ 呼びかけの内容を考えましょう。

--

## 【Do (ドゥー)】

(4) ポスターやステッカーなどの掲示物を作りましょう。

◆ 文字やイラストを使って、電気・水道のむだづかいがなくなるように呼びかけるポスターやステッカーを作りましょう。

◆ どこに貼ると効果的か考え、先生に確認してから掲示しましょう。

## 【Check (チェック)】

せつでん せつすい かくにん  
節電・節水ができていますか確認しましょう。

取り組みの前後で比べると成果を<sup>かくにん</sup>確認することができます。

### <チェック表>

こ う 項	も く 目	/	/	/
1	使っていない教室や廊下 <sup>ろうか</sup> などの電気は消します。			
2	トイレの電気は使ったら消します。			
3	テレビなど電気製品 <sup>でんきせいひん</sup> は主電源 <sup>しゅでんげん</sup> を切ります。			
4	使い終わったら水道 <sup>せん</sup> の栓 <sup>し</sup> をしっかりと閉めます。			
5	手を洗 <sup>あら</sup> う時に、水の出し過ぎ <sup>す</sup> に注意しています。			
6	歯みがきやうがいの時に、水を出しっぱなしにしません。			

よくできたとき：◎ 少しかできたとき：○ あまりできなかったとき：△

\* 空欄<sup>くうらん</sup>は自分たちで項目<sup>こうもく</sup>を作って使いましょう。

## 【Action (アクション)】

前年と比べて結果を振り返り、取り組みで良かった点・見直したい点を話し合しましょう。

- ◆ 1ヶ月の使用量を同じ月で比べてみましょう。

	前年 月	今年 月	取り組みの成果
電気	A kWh	B kWh	A-B kWh
水道	C m <sup>3</sup>	D m <sup>3</sup>	C-D m <sup>3</sup>

- ◆ 今までの取り組みで良かった点を書き出しましょう。

(例) パトロールの時に、電気がついているクラスに注意した。

- ◆ 今までの取り組みで見直したい点を書き出しましょう。

(例) 水道の蛇口のところに貼る「節水」のステッカーを作りたい。

- ◆ 運動によって空気中に出る二酸化炭素の量がどのくらい減ったのか求めましょう。

$$\textcircled{1} \quad \boxed{\text{電気}} \quad 1 \text{ヶ月間の節約量} \times 0.39 = \text{減らした1ヶ月の二酸化炭素の量}$$

$$\text{kWh} \times 0.39 = \text{kg}$$

$$\textcircled{2} \quad \boxed{\text{水道}} \quad 1 \text{ヶ月間の節約量} \times 0.36 = \text{減らした1ヶ月の二酸化炭素の量}$$

$$\text{m}^3 \times 0.36 = \text{kg}$$

<参考> 計算式の0.39 (kg-CO<sup>2</sup>/kWh) と0.36 (kg-CO<sup>2</sup>/m<sup>3</sup>) は、それぞれ電気と水道の量を二酸化炭素の量に換算する時の係数です。

出典：環境省「(家庭からの二酸化炭素排出量算定用) 排出係数一覧」

< 基本的な取り組み項目 >

② 省資源・リサイクル行動

日々の学校生活の中で出るごみを分別し、リサイクルします。

【Plan (プラン)】

ごみ・資源の捨て方をチェックし、地球にやさしい行動について考えましょう。  
また、どうすればごみを分別しリサイクルすることができるか考えましょう。

<チェック表>

項目	目	地球にやさしい行動	どうすればごみの分別・リサイクルをすることができますか
(例) 資源になる紙を捨てている。		(例) リサイクルボックスに入れる	(例) 分別チェックをして呼びかける
1 まだ使える鉛筆や消しゴムなどを捨てている。			
2 まだ使えるノートなどを捨てている。			
3 「いちのみや530作戦」を実行していない。			

\* 空欄は自分たちで項目を作って使いましょう。

<参考>

「いちのみや530作戦」とは、まちがごみであふれてしまわないように、「ひとり1日53gのごみを減らそう」というものです。  
53gのごみというと、わりばし10本、バナナの皮1枚くらいの重さです。  
ひとりひとりが心がけて、みんなへ広げることが大切です。

## 【Do (ドゥー)】

(1) どんなごみ・資源しげんがあるか調べてみましょう。

また、可燃かねんごみの中に資源しげんが混ざまっていないか分別ぶんべつチェックをしましょう。

◆ 可燃かねんごみか資源しげんか分類ぶんるいしてみましょう。

ごみの種類 <small>しゅるい</small>	○をつけてください
プリントの紙	可燃 <small>かねん</small> ごみ ・ 資源 <small>しげん</small>
鉛筆 <small>えんぴつ</small>	可燃 <small>かねん</small> ごみ ・ 資源 <small>しげん</small>
ノート	可燃 <small>かねん</small> ごみ ・ 資源 <small>しげん</small>
ちり紙	可燃 <small>かねん</small> ごみ ・ 資源 <small>しげん</small>
	可燃 <small>かねん</small> ごみ ・ 資源 <small>しげん</small>
	可燃 <small>かねん</small> ごみ ・ 資源 <small>しげん</small>

◆ 可燃かねんごみの中に資源しげんが混ざまっていないか分別ぶんべつチェックをしましょう。

月 分別チェック表 【できている：○ できていない：×】

場所	日にち	○/×	混ざ <small>ま</small> っていた資源 <small>しげん</small>
年 組	/		
年 組	/		
年 組	/		
年 組	/		
年 組	/		
○の合計			

**【Do (ドゥー)】**

(2) どのくらい可燃ごみ・資源が出ているか調べてみましょう。

また、全校のみなさんにわかるように結果の表を作成し、掲示しましょう。

◆ ごみの重さは、家庭用の体重計などを使ってはかることができます。

◆ 1ヶ月間の可燃ごみ・資源の量を調べましょう。

(例)	6月	6/4	6/11	6/18	6/25	/	1ヶ月間では
可燃ごみ	ごみ袋の数	5	3	2	3		
	ごみの重さ	15.0 kg	12.0 kg	6.0 kg	10.0 kg	kg	43.0 kg
資源	リサイクルボックスの数	12	8	12	16		
	リサイクルボックスに集まった重さ	3.0 kg	2.0 kg	3.0 kg	4.0 kg	kg	12.0 kg
	それ以外で集まった重さ	kg	0.5 kg	kg	2.4 kg	kg	2.9 kg

名刺（手のひら）より大きな紙はリサイクルできます。

各教室にリサイクルボックスをおいて、名刺（手のひら）より大きい紙を

可燃ごみではなく資源として回収しましょう。

目 標  
(スローガン)

	6月	/	/	/	/	/	1ヶ月間では
可燃ごみ か ね ん	ごみ袋の数						
	ごみの重さ	kg	kg	kg	kg	kg	kg
資源 し げ ん	リサイクル ボックスの数						
	リサイクル ボックスに 集まった重さ	kg	kg	kg	kg	kg	kg
	それ以外で 集まった重さ	kg	kg	kg	kg	kg	kg

## 【Do (ドゥー)】

(3) ごみの分別・リサイクルについて全校集会や校内放送などで呼びかけをしましょう。

◆ 先生と相談して、いつ・どの場面で・だれが呼びかけをするか決めましょう。

いつ	どの場面で	だれが
(例) 5月・11月	(例) 全校集会	(例) 4年生全員
(例) 掃除 <small>そうじ</small> の時間	(例) 分別 <small>ぶんべつ</small> チェックの時	(例) エコ委員2人

◆ 呼びかけの内容を考えましょう。

--

## 【Do (ドゥー)】

(4) ポスターやステッカーなどの掲示物けいじぶつを作りましょう。

◆ 文字やイラストを使って、ごみの分別・リサイクルを呼びかけるポスターやステッカーを作りましょう。

◆ どこに貼ると効果的か考え、先生に確認してから掲示かくにんしましょう。

## 【Check (チェック)】

ごみの分別ぶんべつ・リサイクルができていますか確認かくにんしましょう。

取り組みの前後で比べると成果かくにんを確認することができます。

### <チェック表>

こ う 項	も く 目	/	/	/
1	鉛筆 <small>えんぴつ</small> や消しゴムなどを大切に使っています。			
2	ノートは最後まで使っています。 <small>さいご</small>			
3	名刺 <small>めいし</small> (手のひら)より大きな紙はリサイクルボックスに入れてリサイクルに心がけています。			
4	ごみは分別 <small>ぶんべつ</small> しています。			
5	「いちのみや530作戦 <small>ごみぜろさくせん</small> 」を実行しています。			

よくできたとき：◎ 少しできたとき：○ あまりできなかったとき：△

\* 空欄くうらんは自分たちで項目こうもくを作って使いましょう。

**【Action (アクション)】**

1ヶ月ごとの<sup>りょう</sup>量を比べて結果を振り返り、<sup>けっか</sup>取り組みで良かった点・<sup>ふ</sup>見直したい点<sup>かえ</sup>を話し合みましょう。

◆ 1ヶ月ごとの<sup>りょう</sup>量を比べてみましょう。

		月	月	月	月	月
可燃 ごみ <sup>かねんごみ</sup>	ごみ袋の数					
	ごみの重さ	kg	kg	kg	kg	kg
資源 <sup>しげん</sup>	リサイクルボックスの数					
	リサイクルボックスに集まった重さ	kg	kg	kg	kg	kg
	それ以外で集まった重さ	kg	kg	kg	kg	kg

◆ 今までの取り組みで良かった点を書き出しましょう。

(例) 毎週ごみの重さをはかって記録 <sup>きろく</sup> ができた。

◆ 今までの取り組みで見直したい点を書き出しましょう。

(例) 可燃 <sup>かねん</sup> ごみの中に資源 <sup>しげん</sup> が混ざ <sup>ま</sup> っていたクラスに注意したい。

# 他校の取り組み紹介 ①

## 【 ① 省エネルギー行動 】

### 電気・水道の使用量調査



メーター・伝票・請求書などで使用量の確認ができます。  
前年と比較できるように月ごとにグラフを作成して掲示しました。

### 節電・節水パトロール



日にちや時間を決めてパトロールを行い、節電・節水の点検を行いノートにまとめている。

### 掲示物の作成



児童が作成したステッカーをラミネート加工して、電気スイッチの近くに貼りました。

### 節水の啓発用モデル



水を鉛筆の太さで出すときと勢いよく出すときの水の量を視覚的にわかりやすく表すモデルを作り、啓発しました。

## 他校の取り組み紹介 ②

### 【 ② 省資源・リサイクル行動 】

#### 給食の食べ残しゼロ



給食の食べ残しを少なくして、可燃ごみの減量に貢献する。

「食缶0デー」と名前をつけ、啓発をしました。

#### リサイクル紙計量調査



毎月クラスごとにリサイクル紙を回収して記録表にまとめました。

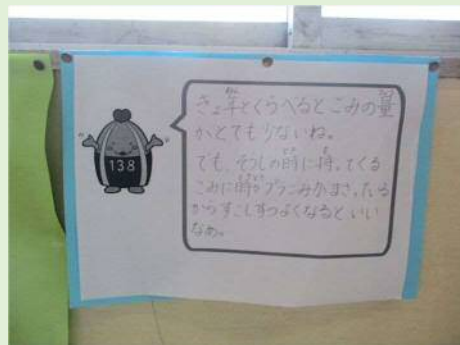
計量にははかりを使用しました。

#### 計量結果の掲示



可燃ごみとリサイクル紙の計量結果を月ごとにまとめ、新聞紙でグラフを作成しました。

#### 気付いたことを呼びかけ

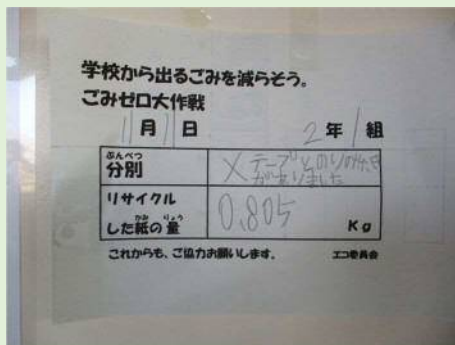


計量結果のグラフの横に、児童が気付いたことを記載して、呼びかけを行いました。

## 他校の取り組み紹介 ③

### 【 ② 省資源・リサイクル行動 】

#### 分別チェックの結果表



学校から出るごみを減らそう。 ごみゼロ大作戦	
月日	2年組
分別	X ティーパックのリサイクルができませんでした
リサイクルした紙の量	0.805 Kg

これからも、ご協力お願いします。 ごみ委員会

回収した可燃ごみとリサイクル紙のチェックを行い、分別ができていたかと計量結果を記載した結果表を作成して、各クラスに配布しました。

#### 啓発チラシの作成



名刺サイズ以上の紙をリサイクルするよう呼びかける啓発チラシを作成し、回収袋に貼って、各クラスに周知しました。

#### リサイクル袋の作成



リサイクルと資源の分別を促す内容のカードを貼った袋を作り、各クラスに配布しました。

#### 分別の仕方の掲示



可燃ごみ・不燃ごみ・プラスチック製容器包装・リサイクル紙の分別についての掲示物を作成し、廊下に掲示しました。

## 他校の取り組み紹介 ④

### 【 その他の取り組み① 】

#### 全校集会



全校集会で節電・節水やリサイクルの呼びかけを行いました。劇やクイズを取り入れて、低学年でもわかりやすいように工夫しました。

#### コンポスト運動



コンポストを校庭に設置し、たい肥にする活動を行っています。中身を確認し、溜まったら平らにならしています。

#### エコキャラクターの作成



エコに親しみを持ってもらえるよう、マスコットキャラクターを考え、より親しみをもって啓発を行えるようにしました。

#### エコキャップの作成



牛乳パックで作成したエコキャップ（帽子）をかぶって啓発活動を行いました。児童が楽しみながら取り組みました。

## 他校の取り組み紹介 ⑤

### 【 その他の取り組み② 】

#### ポスターを持って呼びかけ



ポスターを持って啓発パトロールを行い、大きな声を出さずに呼びかけを行えるよう工夫しました。

#### 放送での呼びかけの充実



各クラスを回って呼びかけを行う代わりに、放送の回数を増やしたり、テレビ放送を行ったりなど、放送での呼びかけを充実させました。

#### オンライン集会での呼びかけ



全校集会をオンラインで行うことにより、密を避けながら全校に呼びかけを行うことができました。

#### リサイクル紙の取り組みの充実



日々の取り組みに加えて強化期間を設けるなど、基本的な取り組み項目の中でコロナ禍でも取り組みやすいリサイクル紙の取り組みを充実させました。

(様式3)

# いちのみやエコスクール運動 実施報告書

2025年 11月 28日

学校名 貴船小 学校  
担当教諭

内線

① 省エネルギー

② 省資源・リサイクル

電気	計量・把握	実施者	教諭
		頻度	1 ヶ月に 1 回
		方法	その他 ※記入例参照
		内容	使用量確認票にて確認。
		写真番号	1
	結果の周知	実施者	教諭
		方法	掲示
		内容	表にして掲示。
	写真番号		
	呼びかけ	実施者	児童
		頻度	年に 1 回
		方法	放送
内容		呼びかけ動画を作成し、各クラスで視聴した。	
写真番号	11		
掲示物	作成者	児童	
	作成時期	令和 7 年 10 月	
	掲示場所	ろうか	
	内容	節電の意味や使用量の結果報告。	
	写真番号	12	
水道	計量・把握	実施者	教諭
		頻度	2 ヶ月に 1 回
		方法	その他 ※記入例参照
		内容	使用量確認票にて確認。
		写真番号	1
	結果の周知	実施者	教諭
		方法	掲示
		内容	表にして掲示。
	写真番号		
	呼びかけ	実施者	児童
		頻度	年に 1 回
		方法	放送
内容		呼びかけ動画を作成し、各クラスで視聴した。	
写真番号	11		
掲示物	作成者	児童	
	作成時期	令和 7 年 10 月	
	掲示場所	ろうか	
	内容	節水の意味や使用量の結果報告。	
	写真番号	12	

可燃ごみ	計量・把握	実施者	不実施
		頻度	
		方法	
		内容	
		写真番号	
	結果の周知	実施者	不実施
		方法	
		内容	
	写真番号		
	呼びかけ	実施者	不実施
		頻度	
		方法	
内容			
写真番号			
掲示物	作成者	児童	
	作成時期	令和 7 年 9 月	
	掲示場所	教室・ろう下	
	内容	ごみの分別・削減を呼びかける。	
	写真番号	5	
リサイクル紙	計量・把握	実施者	児童
		頻度	1 週間に 1 回
		方法	重さ ※記入例参照
		内容	毎週金曜日の清掃の時間に、4年生が計量。
		写真番号	10
	結果の周知	実施者	児童
		方法	掲示
		内容	4年生がグラフを作成し、教室前に掲示。
	写真番号	9	
	呼びかけ	実施者	児童
		頻度	年に 2 回
		方法	放送
内容		呼びかけ動画を作成し、各学級で視聴してもらう。	
写真番号	4		
掲示物	作成者	児童	
	作成時期	令和 7 年 6 月	
	掲示場所	教室	
	内容	紙はごみとして捨てず、リサイクルしましょう。	
	写真番号	2 3	

(様式3)

# いちのみやエコスクール運動 実施報告書

2025年 11月 28日

学校名 貴船小 学校  
 担当教諭

内線

③ その他

取組	緑のカーテン
内容	4年生が理科の授業でゴーヤを育て、緑のカーテンとして利用。
写真番号	8

取組	地域清掃
内容	11/4(火)に、4年生で、学校周辺のごみ拾いを行った。
写真番号	6

取組	資源回収
内容	4年生が、毎週金曜日に校内のリサイクルボックスの回収を行った。
写真番号	10

取組	全校除草作業
内容	5/21(水)と9/29(月)に全校で一斉に校内の草取りを行った。
写真番号	7

取組	
内容	
写真番号	

取組	
内容	
写真番号	

取組	
内容	
写真番号	

取組	
内容	
写真番号	

(様式3)

# いちのみやエコスクール運動 実施報告書

2025年 11月 27日

学校名 今伊勢小 学校  
担当教諭

内線

① 省エネルギー

② 省資源・リサイクル

電気	計量・把握	実施者	児童・生徒		
		頻度	1	週間に	2 回
		方法	パトロール ※記入例参照		
		内容	毎週月・木曜日の中間放課または昼放課のどちらかで、エコ委員会がエコパトロールを実施し、節電の点検をして、ノートにて担当教諭に提出している。		
		写真番号	1		
	結果の周知	実施者	不実施		
		方法			
		内容			
		写真番号			
	呼びかけ	実施者	児童・生徒		
		頻度	1	週間に	2 回
		方法	口頭		
内容		毎週月・木曜日の中間放課または昼放課のどちらかで、エコ委員会がエコパトロールを実施し、節電の呼びかけをしている。			
写真番号		2			
掲示物	作成者	教諭			
	作成時期	令和	7 年	9 月	
	掲示場所	昇降口・廊下			
	内容	エコ意識を高めるために掲示している。			
	写真番号	3	4		

水道	計量・把握	実施者	児童・生徒		
		頻度	1	週間に	2 回
		方法	パトロール ※記入例参照		
		内容	毎週月・木曜日の中間放課または昼放課のどちらかで、エコ委員会がエコパトロールを実施し、節水の点検をして、ノートにて担当教諭に提出している。		
		写真番号	1		
	結果の周知	実施者	不実施		
		方法			
		内容			
		写真番号			
	呼びかけ	実施者	児童・生徒		
		頻度	1	週間に	2 回
		方法	口頭		
内容		毎週月・木曜日の中間放課または昼放課のどちらかで、エコ委員会がエコパトロールを実施し、節水の呼びかけと点検をしている。			
写真番号		2			
掲示物	作成者	教諭			
	作成時期	令和	7 年	9 月	
	掲示場所	手洗い場・昇降口・教室			
	内容	エコ意識を高めるために掲示している。			
	写真番号	3	5		

可燃ごみ	計量・把握	実施者	不実施		
		頻度			
		方法			
		内容			
		写真番号			
	結果の周知	実施者	不実施		
		方法			
		内容			
		写真番号			
	呼びかけ	実施者	教諭		
		頻度	1	年に	1 回
		方法	口頭		
内容		年度当初可燃ごみ用、プラゴミ用のごみ箱を2つ各教室に配置し、ごみの分別についての指導をした。			
写真番号		6			
掲示物	作成者	児童・生徒			
	作成時期	令和	7 年	11 月	
	掲示場所	各教室			
	内容	エコ委員会で作成したものを掲示している。			
	写真番号	7			

リサイクル紙	計量・把握	実施者	児童・生徒		
		頻度	1	ヶ月に	1 回
		方法	その他 ※記入例参照		
		内容	各クラスにリサイクルボックスを設置。毎月第3水曜日（エコの日）の中間放課にエコ委員会がまとめられたものを回収している。		
		写真番号	8		
	結果の周知	実施者	児童・生徒		
		方法	掲示		
		内容	エコの日に古紙を回収し、回収できたクラスの教室前面ドアにお礼のメッセージを貼っている。		
		写真番号	9		
	呼びかけ	実施者	教諭		
		頻度	1	年に	1 回
		方法	口頭		
内容		年度当初、リサイクルボックスに入れるものについての指導をした。			
写真番号		10			
掲示物	作成者	教諭			
	作成時期	令和	7 年	9 月	
	掲示場所	昇降口			
	内容	エコ意識を高めるために掲示している。			
	写真番号	11			

(様式3)

## いちのみやエコスクール運動 実施報告書

2025年 11月 27日

学校名 今伊勢小 学校  
 担当教諭

内線

③ その他

取組	ごみについての調べ学習			
内容	5月から6月にかけて、4年生の社会の学習として、「ごみの処理と利用」について自分が興味をもったことについてスライドにまとめた。			
写真番号	12			

取組	緑のカーテン			
内容	4年生が理科の授業で使用するヒョウタンを緑のカーテンとして利用した。また、外部講師を招いて、緑のカーテンの効果を確認する実験を行った。			
写真番号	13			

取組	地域清掃			
内容	10月23日(木)に行った校内での「ごみゼロ運動」では、ごみの分別を意識しながら清掃活動に取り組んだ。			
写真番号	14			

取組				
内容				
写真番号				

取組				
内容				
写真番号				

取組				
内容				
写真番号				

取組				
内容				
写真番号				

取組				
内容				
写真番号				

# いちのみやエコスクール運動 実施報告書

令和 7年 11月 18日

学校名 木曾川西小 学校  
担当教諭

内線

① 省エネルギー

② 省資源・リサイクル

電気	計量・把握	実施者	不実施
		頻度	
		方法	
		内容	
		写真番号	
	結果の周知	実施者	不実施
		方法	
		内容	
		写真番号	
		呼びかけ	実施者
	頻度		1 ヶ月に 1 回
	方法		口頭
内容	リサイクルBOXを集めた次の日に資源の重さの発表と節電・節水を呼びかけ。		
写真番号	なし		
掲示物	作成者	児童	
	作成時期	令和 7 年 10 月	
	掲示場所	教室・廊下・階段・トイレのスイッチ付近	
	内容	環境委員が節電ステッカーを作成・掲示。	
	写真番号	なし	
水道	計量・把握	実施者	不実施
		頻度	
		方法	
		内容	
		写真番号	
	結果の周知	実施者	不実施
		方法	
		内容	
		写真番号	
		呼びかけ	実施者
	頻度		1 ヶ月に 1 回
	方法		口頭
内容	リサイクルBOXを集めた次の日に資源の重さの発表と節電・節水を呼びかけ。		
写真番号	なし		
掲示物	作成者	児童	
	作成時期	令和 7 年 10 月	
	掲示場所	手洗い場付近	
	内容	環境委員が節水ステッカーを作成・掲示。	
	写真番号	なし	

可燃ごみ	計量・把握	実施者	児童
		頻度	1 週間に 3 回
		方法	その他 ※記入例参照
		内容	月曜は可燃ごみ・資源ごみ(プラ)、火・木曜は可燃ごみを回収している
		写真番号	1
	結果の周知	実施者	不実施
		方法	
		内容	
		写真番号	
		呼びかけ	実施者
	頻度		1 週間に 3 回
	方法		放送
内容	月曜は可燃ごみ・資源ごみ(プラ)、火・木曜は可燃ごみを回収することを曜日ごとに、掃除の時間の最初に放送している。		
写真番号	なし		
掲示物	作成者	不作成	
	作成時期		
	掲示場所		
	内容		
	写真番号		
リサイクル紙	計量・把握	実施者	児童
		頻度	1 ヶ月に 1 回
		方法	重さ ※記入例参照
		内容	各クラスにリサイクル袋を配布。毎月の委員会がある日に、環境委員が回収し、はかりを用いて計量。
		写真番号	2
	結果の周知	実施者	児童
		方法	放送
		内容	環境委員が計量した重さを記録用紙に記入し、次の日に各クラスで発表。放送でも実施。
		写真番号	なし
		呼びかけ	実施者
	頻度		1 ヶ月に 1 回
	方法		口頭
内容	リサイクルBOXを集めた次の日に資源の重さの発表と節電・節水を呼びかけ。		
写真番号	3		
掲示物	作成者	不作成	
	作成時期		
	掲示場所		
	内容		
	写真番号		

(様式3)

# いちのみやエコスクール運動 実施報告書

令和 7年 11月 18日

学校名 木曾川西小 学校  
 担当教諭

内線

③ その他

取組	一宮市環境センター見学			
内容	・可燃ごみの処理施設の見学 ・ビデオ視聴(ごみと資源の分別学習や処理工程の説明) ・分別に関する質疑応答など 終了後、総合の時間に新聞にまとめて掲示。			
写真番号	4			

取組				
内容				
写真番号				

取組	ストップ温暖化教室後のふり返り			
内容	・ストップ温暖化教室で地球温暖化の仕組みや現状について学習。 ・ふり返りを記述して掲示。地球温暖化防止リーダーの証明書を受け取り、学校や家庭でエコ活動を実践。			
写真番号	5			

取組				
内容				
写真番号				

取組	総合学習(作品展)			
内容	・総合の時間に環境に関する問題を、グループごとに本やタブレット端末にて調べ、壁新聞を作成・掲示。 ・各グループで学習内容から実践したい内容を決定し、パトロールや掲示物の作成などのエコ活動を実践。 ・廃材を使って小物入れを作成・掲示。			
写真番号	6	7	8	9

取組				
内容				
写真番号				

取組				
内容				
写真番号				

取組				
内容				
写真番号				

# 地球にやさしい行動をしよう！

わたしたちのくらしがより快適で便利なものになるにつれて、どんどんものを作り、使い、そして捨てることが当たり前になってしまいました。



このままだと地球は  
どうなるのかな？

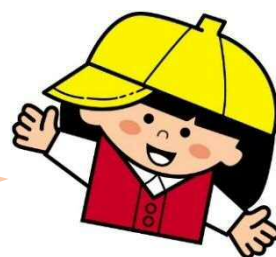
その結果、二酸化炭素の増加による地球温暖化、大量のごみの発生など、さまざまな問題が起こりました。地球環境はこのままでよいのでしょうか？

これから地球環境を少しでもよい状態にしていくためには、さまざまな地球にやさしい行動が必要です。

たとえば、学校でできることは・・・

- ◎ 電気や水のむだづかいをやめる
- ◎ ごみを減らす など

みんなで地球にやさしい  
学校づくりをしましょう！



# いちのみや 530（ごみゼロ）作戦

キーワードは4つの「R」



## 1 リフューズ Refuse

ごみになるものはもらわず  
ことわりましょう。

かじょう ほうそう  
過剰な包装は  
ことわりましょう。



ふよう ぶくろ  
不要なレジ袋は  
ことわりましょう。

## 2 リデュース Reduce

ごみを増やさない生活を  
しましょう。

しょくりょうひん  
食料品等を買う時  
は必要な分だけ  
にしましょう。



す  
使い捨て商品は  
ひか  
控えましょう。  
つ  
詰め替え商品を  
使用しましょう。

## 3 リユース Reuse

使えるものは繰り返し使用  
しましょう。

しゅうり  
修理して使える  
ものは捨てずに  
使いましょう。



不要となったものは  
必要としている人に  
ゆずりましょう。

## 4 リサイクル Recycle

リサイクルを進め資源を  
有効利用しましょう。

ぶん べつ  
分別・リサイクルを  
てつてい  
徹底し、資源の有効  
利用を図りましょう。



リサイクル商品を  
せつ きよくてき  
積極的に使用しま  
しょう。

# 節電・節水をする ことで

地球にやさしいことがいっぱい

## その1

しげん みらい  
資源を未来にのこす

でんき つく ほうほう にほん いちばんおお せきゆ せきたん てんねん しげん も  
電気を作る方法のうち日本で一番多いのは、石油・石炭・天然ガスなどの資源を燃や  
かりよくはつでん せつでん しげん つか りょう へ たいせつ しげん すこ なが  
す火力発電です。節電をすると、資源を使う量が減り、大切な資源を少しでも長く  
みらい  
未来にのこすことができます。

## その2

にさんかたんそ はっせい  
二酸化炭素の発生をおさえる

かりよくはつでん おお でんき つく  
火力発電は大きなパワーでたくさんの電気を作ることがで  
きますが、どうじ にさんかたんそ はっせい  
同時にたくさんの二酸化炭素を発生させます。  
せつでん ちきゅうおんだんか げんいん にさんかたんそ  
節電をすると、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素の  
はっせい  
発生をおさえることができます。



## その3

みず みらい  
水を未来にのこす

みず しぜん なか じゆんかん たいせつ しげん せつすい みず  
水は自然の中を循環する大切な資源です。節水をすると、きれいな水を  
すこ なが みらい  
少しでも長く未来にのこすことができます。



## その4

せつすい せつでん  
節水が節電になる

みず じゃぐち で あいだ よご みず みず あ  
水が蛇口から出るまでの間に、汚れた水をきれいにしたり、ポンプで水をくみ上げ  
たり、じつ でんき つか せつすい せつでん  
実はたくさんの電気が使われています。節水をすると、節電につながります。

# ごみを減らす ことで

## 地球にやさしいことがいっぱい

### その1

ごみを埋めるところを未来にのこす

資源として使えるものをごみとして出すと、ごみを埋めるところはどんどん少なくなってしまいます。一宮市の光明寺最終処分場も近い将来ごみや灰でいっぱいになります。ごみを減らすことで、少しでも長くごみを埋めるところが使えるようになります。



### その2

ごみを処理するお金を少なくする

ごみを処理するためにはとてもお金がかかります。ごみを減らすことで、ほかのいろいろなものを買うことができます。

### その3

二酸化炭素の発生をおさえる

ごみは収集車で、ごみを燃やす施設やリサイクル工場、ごみを処理するところへ運ばれます。収集車が動けば動くほど、ガソリンを使い二酸化炭素を出します。ごみを減らすことで、収集車の効率が上がり、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の発生をおさえることができます。



# 資源をリサイクルする ことで

地球にやさしいことがいっぱい

## その1

しげん みらい  
資源を未来にのこす

かみ き 紙は木からできています。かみ つく こし つか 紙を作るとき古紙を使えば、しんりん まも 森林を守ることになります。また、プラスチックはせきゆ つか つく 石油を使って作られますが、リサイクルして新しいものをつく せきゆ つか りょう へ を作れば、石油を使う量を減らすことができます。しげん かし しげん 資源をリサイクルすることで、限りある資源をすこ なが みらい 少しでも長く未来にのこすことができます。



## その2

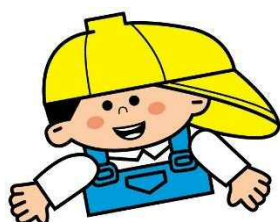
にさんかたんそ はっせい  
二酸化炭素の発生をおさえる

しげん ぶんべつ も にさんかたんそ はっせい 資源をきちんと分別してリサイクルすれば、燃やさなくてすむので二酸化炭素の発生をおさえることができます。

## その3

すく つく  
少ないエネルギーで作ることができる

げんざいりょう せいひん つく すく つく 原材料から製品を作るより、少ないエネルギーで作ることができるものが多いです。



こうどう  
ぼくたちの行動で

ちきゅう よろこ  
地球が喜んでくれるといいな



# ごみの分別



## 可燃ごみ

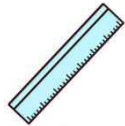
- ◆ 生ごみ、木や草、木で作られたもの、皮製品、資源にならない布製品、ゴム製品
- ◆ リサイクルできない紙類  
(例：絵の具・クレヨンがついている紙、シール・のりがついている紙、金色・銀色の紙、洗剤の箱などのおいがついた紙、紙コップなどの防水加工された紙、レシート、写真 など)
- ◆ 汚れを取ることができないプラスチック製容器包装 ◆ ボール（ゴム製・皮製）
- ◆ ガムテープ、両面テープ ◆ クレヨン、クーピー



※ 学校ではたくさんの紙を使います。手のひらより大きな紙はリサイクルできます。捨ててしまわずに紙袋にためて資源回収にできます。

## 不燃ごみ

- ◆ プラスチック製品  
(例：定規、分度器、シャープペンシル、ボールペン、油性ペン、ポリバケツ、はさみ、洗濯ばさみ、下敷き、クリアファイル など)
- ◆ 割れたガラスビン、板ガラス、陶器、食器（割れたものは危ないので紙などで包んでね）
- ◆ 容器包装でないプラスチック・ビニール製品 ◆ 磁石
- ◆ ビニールひも（タフロープ） ◆ ラミネート ◆ スポンジ
- ◆ CD、DVD ◆ チョーク ◆ アルミホイル ◆ 画びょう



定規には  
プラマークが  
ついていないね



## プラスチック製容器包装



- ◆ 商品が入っていたプラスチック（ビニール）製の容器、包装  
(例：おりがみの袋、ポケットティッシュの袋、お菓子の袋、レジ袋、消しゴムを包んでいたビニール、図工の材料が入っていた袋・容器、スティックのり・液体のりの容器、牛乳のビニールキャップ など)
- ◆ 洗剤などのボトル・つめかえ容器
- ◆ 発泡スチロール（電化製品が壊れないように包んでいたもの、魚・野菜・果物などの商品が入っていたもの など）



汚れていたら洗ってね！  
汚れが落ちないときは  
可燃ごみに出してね！

その他にも、ペットボトルや空き缶・金属類、リチウムイオン電池など様々な分別方法があるよ！

?

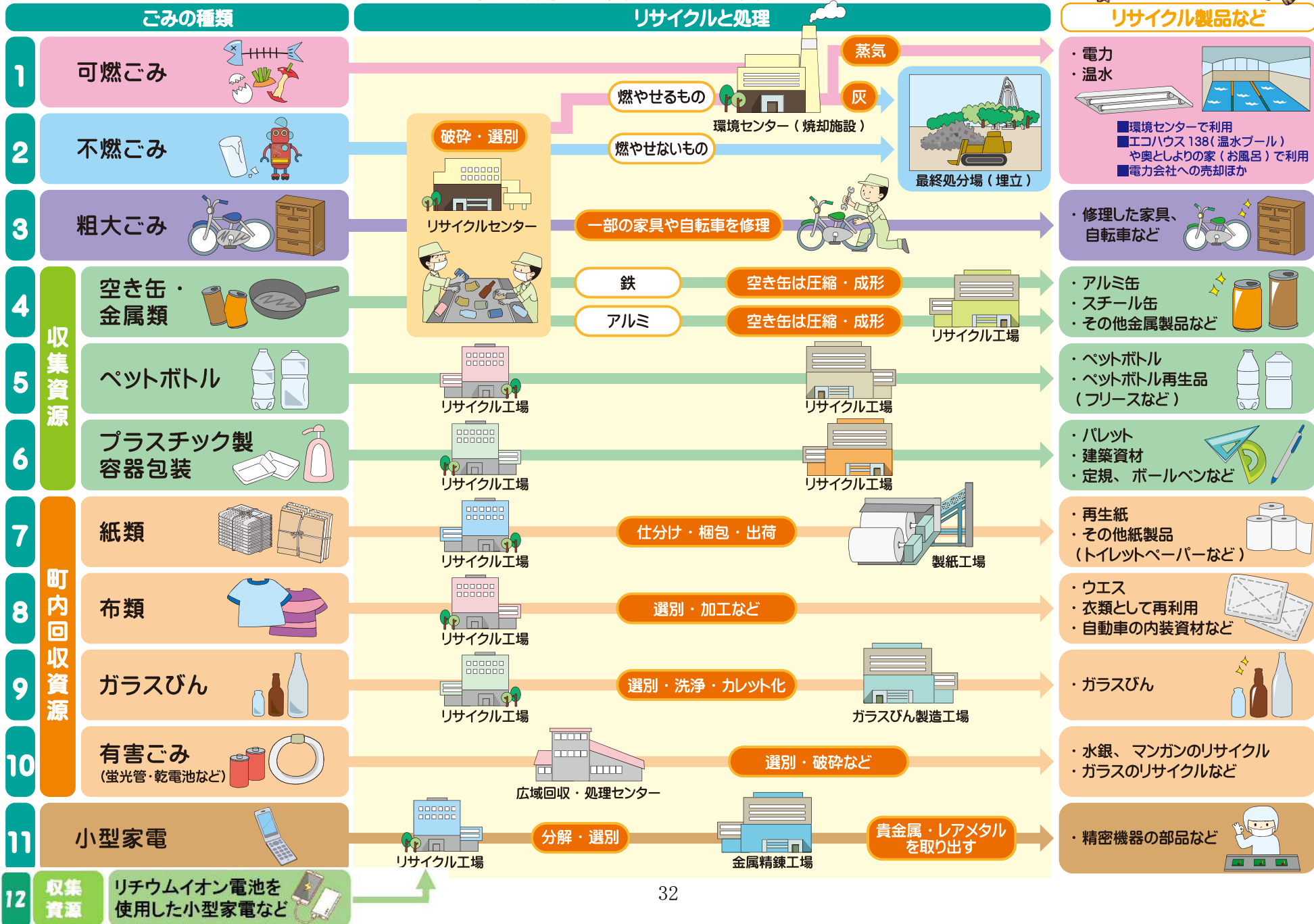
- ※ 分別に迷ったときは
- ◆ 汚れが取れない紙類・プラスチック製容器包装は可燃ごみに分別しましょう。
- ◆ プラスチック製容器包装か不燃ごみか分からないプラスチック・ビニール類は、商品の容器や包装に使われていたものでなければ不燃ごみに分別しましょう。
- ◆ サビのひどい金属・金属とほかの素材が分けられないものは不燃ごみに分別しましょう



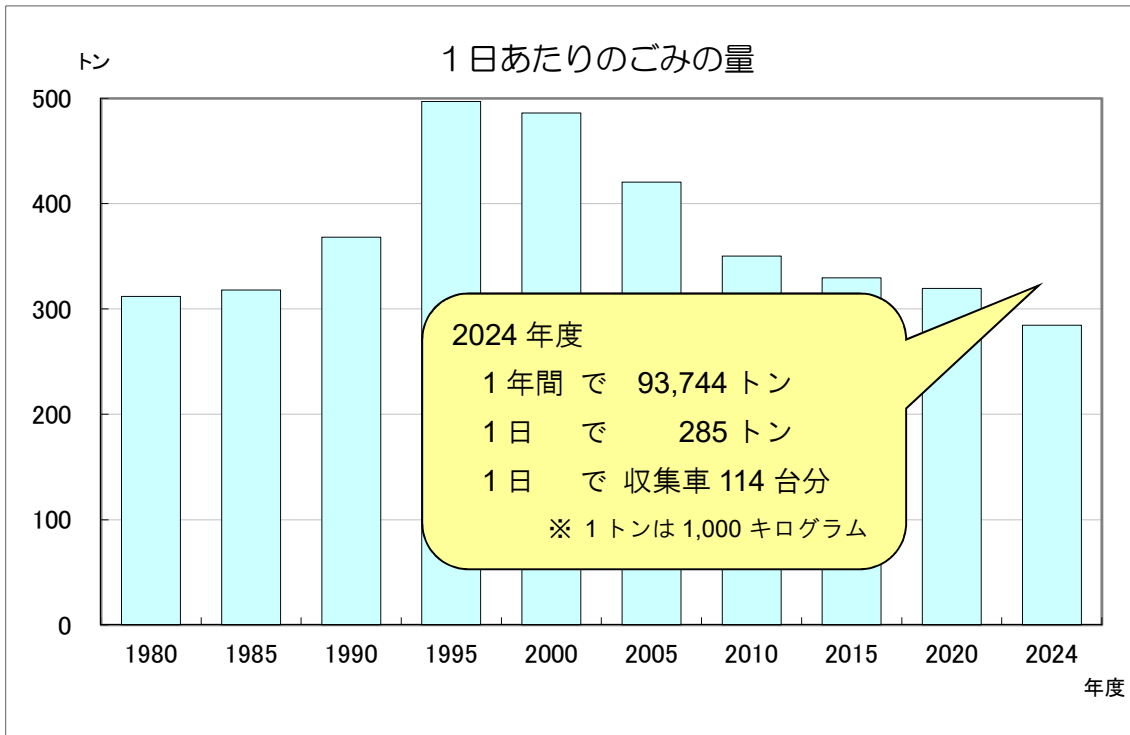
分別したごみは  
どこへ行くの？

# 「資源」と「ごみ」のゆくえ

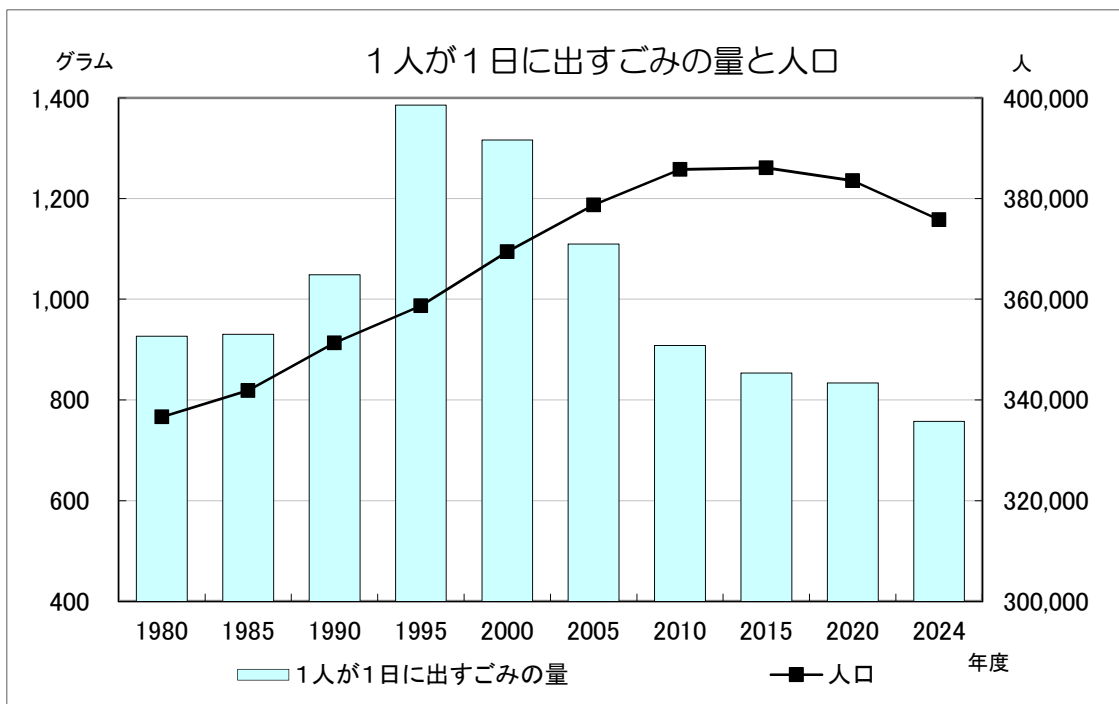
ルールを守って分別し、限りある資源を大切にしよう。



# 一宮市のごみの状況を見てみましょう



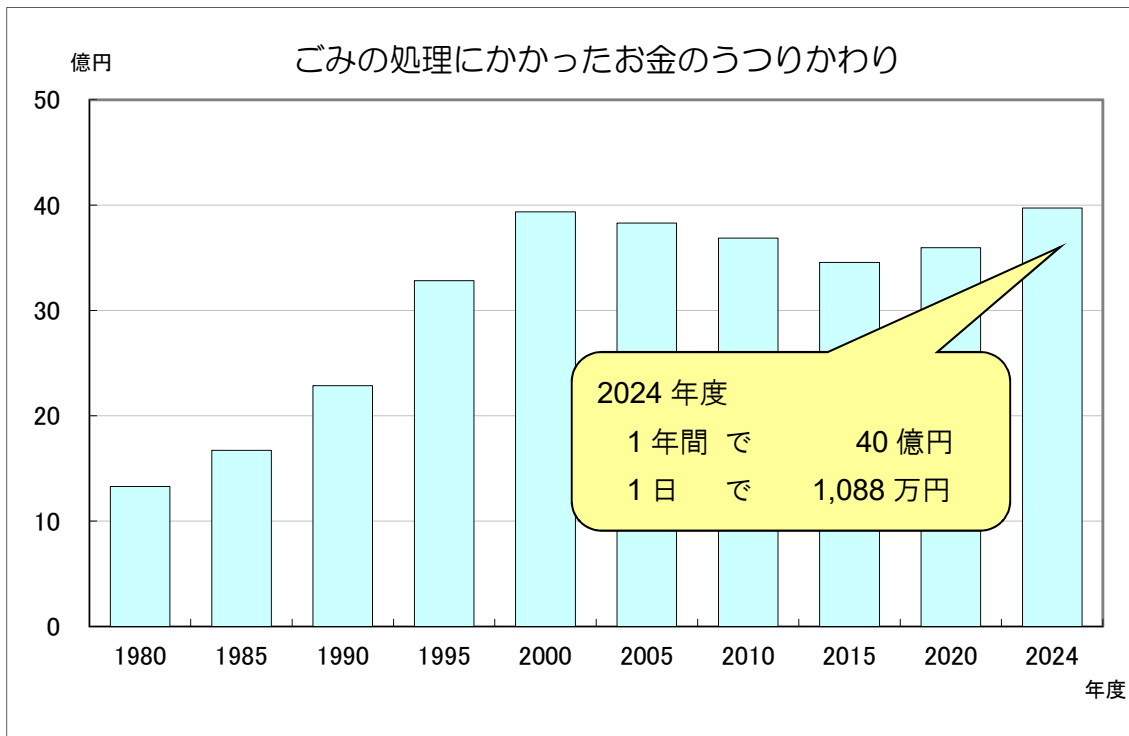
ふ へ  
 ごみが増えたり減ったりするのは  
 じんこう かんけい  
 人口に関係があるのかな？



## 一宮市のごみの状況を見てみましょう



一宮市では <sup>しより</sup>ごみの処理に  
<sup>かね</sup>どのくらいお金がかかるのかな？



とてもたくさんのお金

<sup>かね</sup>がかかっているね

